

YOKOHAMA JUNKY

ADULT ONLY



ソロハンターの生態 3



Yokohama Junky



助け……て
お願い……
……誰か……



彼女は
芋虫のように
這いつくばって
懸命に逃げたわ

無様に助けを
求めて必死に
神に祈った



でも そんなの無駄
全くの無意味



ゴクン

ソロハンターの生態 3

YOKOHAMA JUNKY

そしてめでたく
化物の胃袋に収まって
しまいましたとき

ゴク

……でもね
彼女は胃袋の中で
まだ生きていたのよ

意識があるまま
少しずつ
消化されていった

聞いた事あるよ
肉食モンスターにとっては
獲物を丸呑みにするのが
何よりのご馳走なんだって

えー アタシ
ポポは焼いて食べたい
けどなあ

いや ウチらは生で
食ったら腹壊すし
ポポはデカすぎて
飲み込めないし

しかし 生きてのまま
消化されるなんて悲惨だな
さぞかし苦しかっただろう

そう思うでしょ？
でもね

緩慢に体を溶かされていく
彼女が感じていたのは
苦痛とは正反対の感情――



快樂だったそうよ



モイッ

緩慢に 緩慢に
肉体を溶かされながら

彼女は意識があるまま
少しずつ消化されて
いったわ

モイッ





普通では絶対味わう事のできない人外な悦楽を感じていたそうよ

はあ

……最期の時まで

はあ

はあ

はあ



今日もあの娘来てるわ



お？

カッ
カッ



熱心ね

ここどころ毎日じゃない よっぽど欲しい素材があるのよ



どんな依頼？

ポン

くっ
クルペッコの狩猟です！

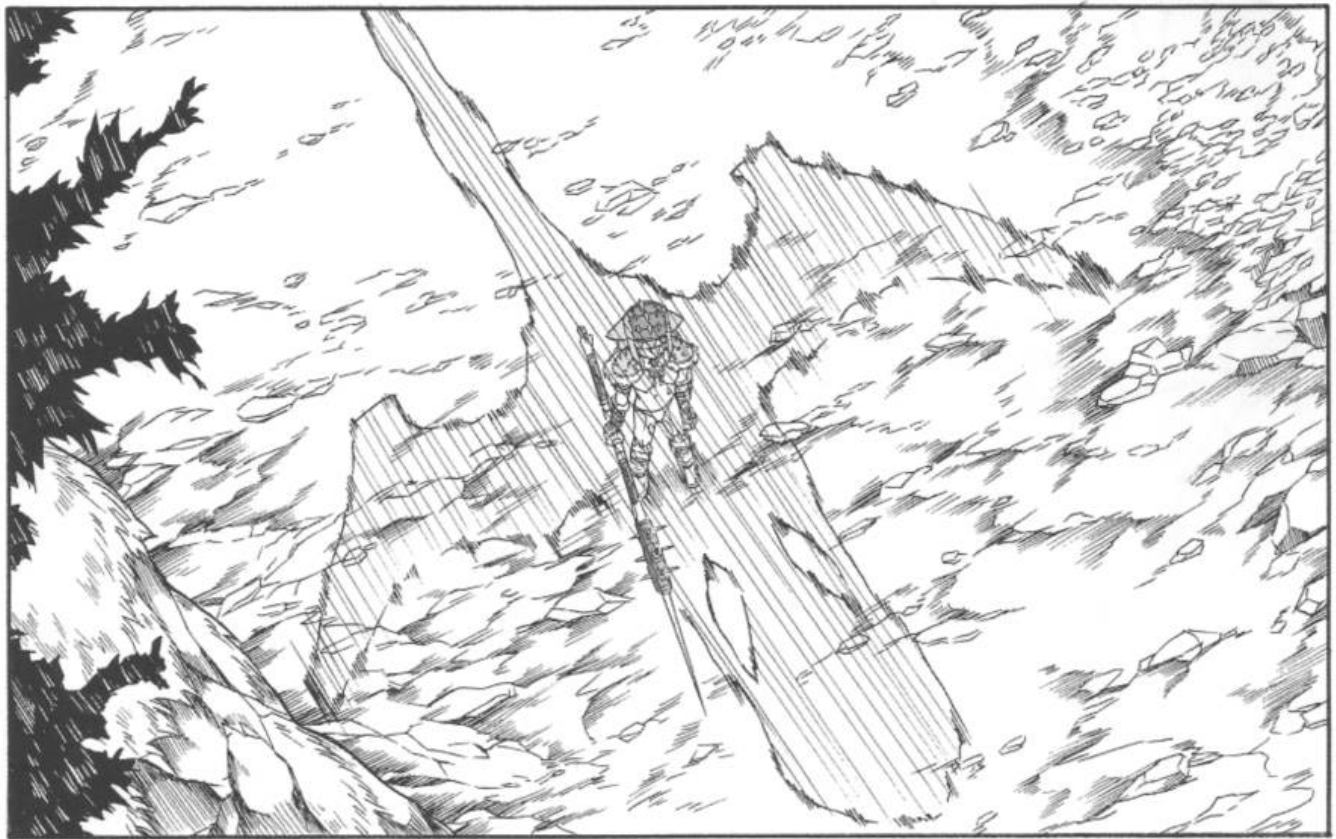


カッ
カッ



……そう
一人じゃなきやダメなの







ちやんと……
ちやんと狩らなくちや



クエツ

じゃないと……

じゃないと……





がはっ



はあ

はあ

はあ



ゲホッ

ゲホッ

クルルル

クルルル

ゲホッ

こんな……はしたない
格好で……こんな弱い
モンスターに……

ハア

ハア

ハア

なす……術もなく……
一方的に痛めつけ
られて……

トロ
トロ

無様に……地面に
這いつくばって……

ビクッ

そのうち立ち上がる
力も無くなって……

バサッ

ハア

ハア

惨めに肉食
モンスターに食べ
られてしまうんだ……

ブル

ブル

ビクッ



ぶちゅ

ぶちゅ

ダ…ダメ……
戦闘中はダメ……



うう

くう

グチュ

グチュ



うあ

あつ

ああ

慰めるのは
後に……しないと

本当に……
取り返しのつかない
事に……なっちゃうから



はふ

はふ

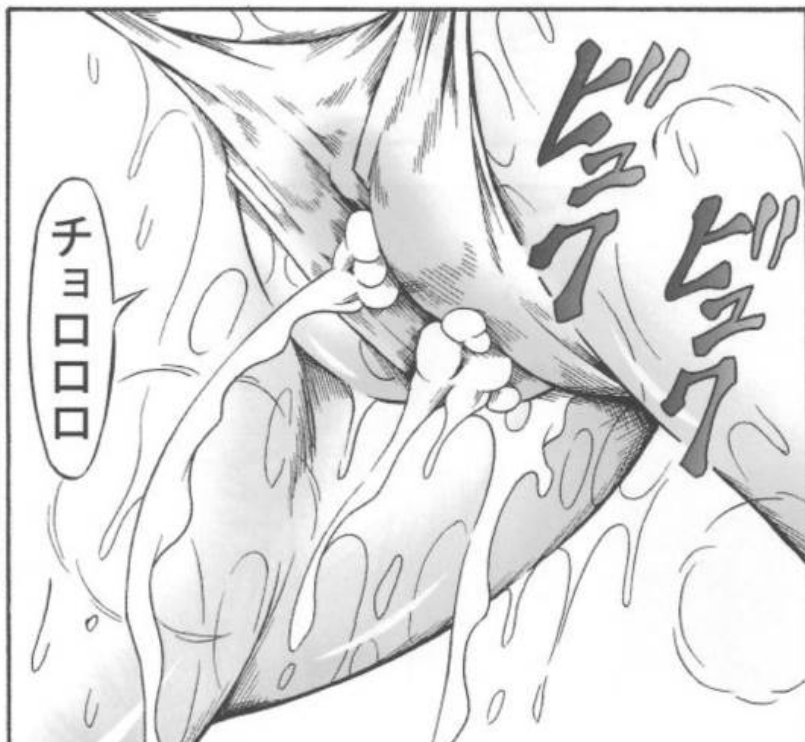
はふ

うあ……
止まらな……





す…凄い……
全身がバラバラに
なりそう……



と…とにかく
…逃げなきゃ…

これ以上は……
体が…もたない
……から

はあ

ヨ

はあ

ぐづぐづ

ゴキル

ゴキル

ぐっ

あづう

イッてる場合じゃ
ないのに!!

まー待って!!
イッてる場合じゃ

あづう





なんとか逃げ出して
来れたけれど……

これ以上は……
本当に体が持たないよ
……もう……おしまいに
しないと……

……でも

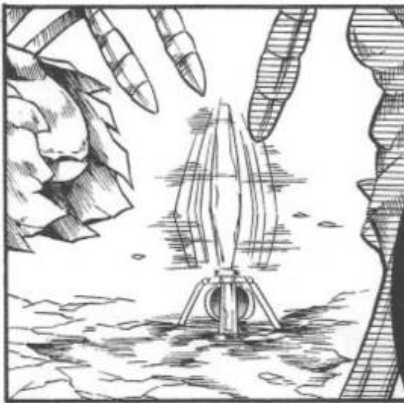


体の火照りが
全然治まらない

さっきのは本当に
凄かったから……

命の危険を感じる程の
凄まじいスリル
だったから……





振動で人が聞き取れないような高音を発生させてブナハブラやオルタロスをおびき寄せる

これは虫を引き寄せる為の機械

でもこれは本来の働きをしない

音を出す為の金属のカバーを外して 代わりに上からギギの皮を何重にも巻きつけてあるから

つまりこれはただ小刻みに振動するだけの物でしかない



こうすれば
絶え間なく性器を
刺激してもらえる

ずっと夢見心地の
ままでいられるのだ



この機械は振動によって自動的に童頭が巻き上げられる仕組みになっている

ガガガガガガ！

つまり自分でスイッチを切らない限りずっと動き続けてしまう

本当は人体の中に入れるのは凄く危険な行為

振動のレベルは一定ではなく最大時は外側の金属カバーに触れば指が切断されてしまいかねないほど強力になる

いくらカバーを外してギィギの皮を巻きつけてあるとはいえ、そこまでの振動ではどうなってしまうのか見当もつかない

ガガガガガガ

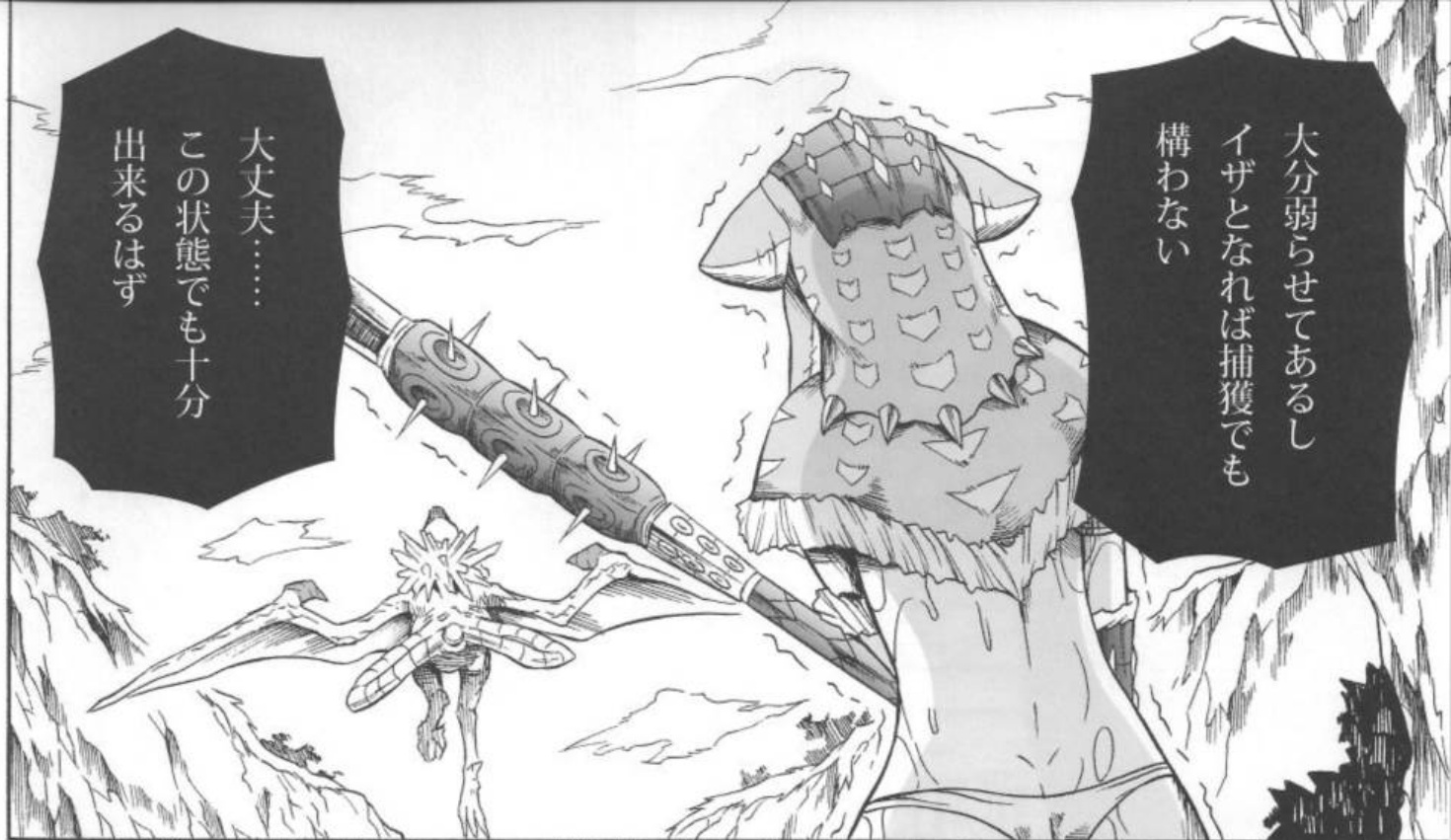
だからコレにはバネの部分に一本の金属の棒を通してあるこれで振動が一定以上上がる事は無い

誰にも言えない私だけの秘密の玩具だ



大分弱らせてあるし
イザとなれば捕獲でも
構わない

大丈夫……
この状態でも十分
出来るはず





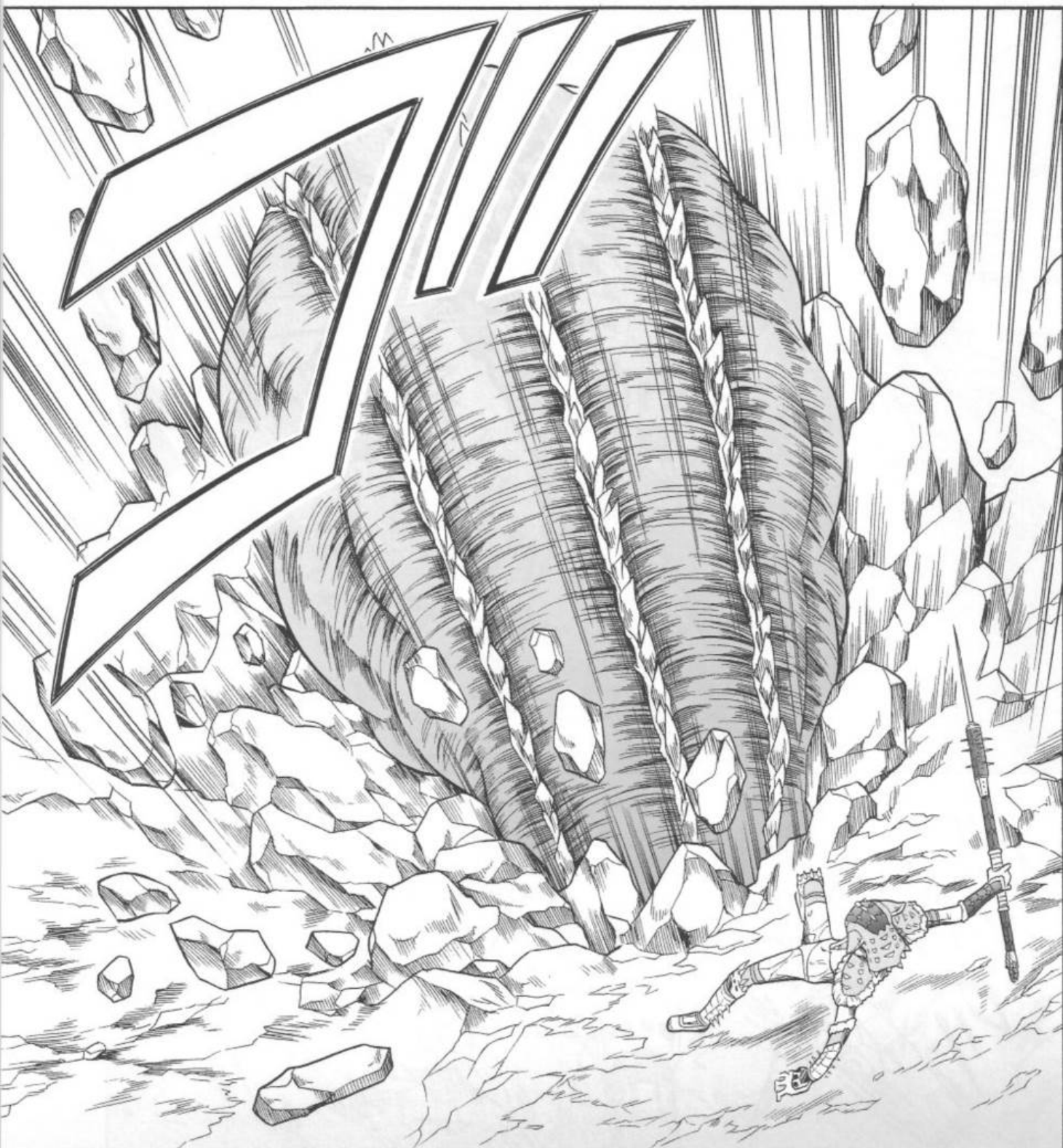
な……何？
何かを呼んだ？
いったい何を？

聞き覚えの無い
咆哮だった……でも
間違い無く大型の竜



クエツ

クエツ



な……何!
何が起きたの!?

クサ



逃げなきや！

逃げなきや！

逃げなきや！

早く逃げなきや
殺される!!

私という存在が
消えて無くなって
しまう

このままじゃ
あの化物に
飲み込まれて

消化液で体を
溶かされて

そのくらいの事
分かってよ私の体!!

お願いだから
これ以上

ビクッ

ウウウウ

ウウウウ

ビクッ

興奮しないでえ!!

おおっ

うおっ

いぐっ

いぐうう

ビク

ビク

ウウウウ

ウウウウ





うあああ

私……本当に
飲み込まれちゃった……

熱くヌメった
肉の塊が凄い力で体を
締めつけて来る

ヴ
ヴ
ヴ
ヴ

絶え間なく分泌される
化け物の唾液が全身に
まとわりついて
酷い悪臭を放つ

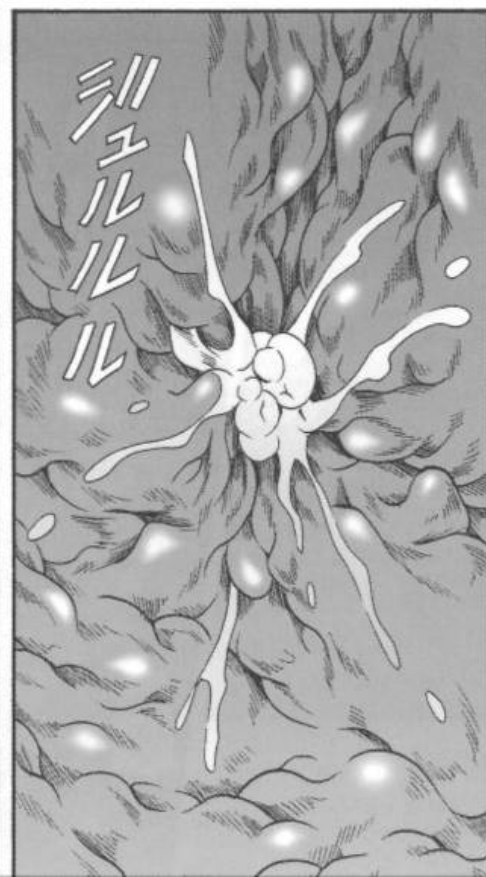
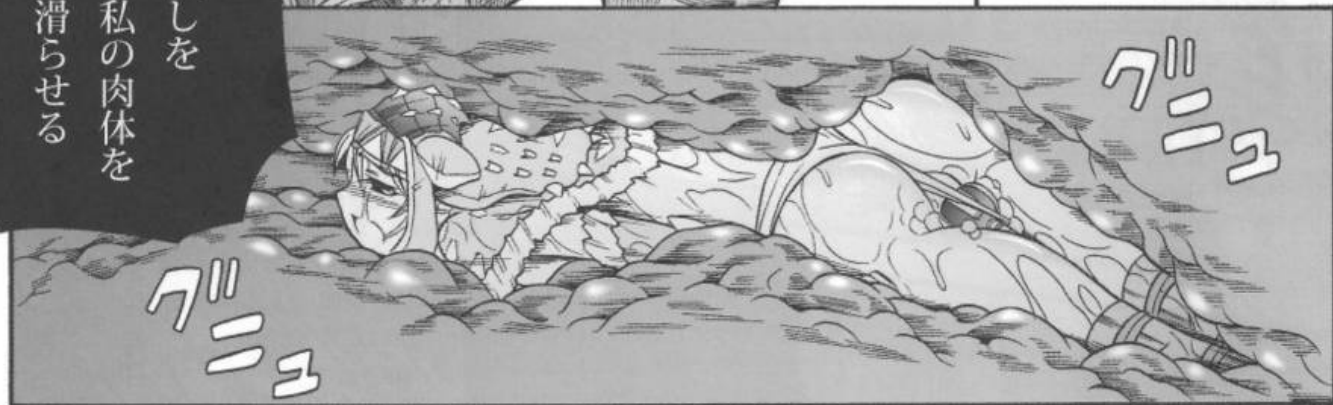
うあああ

ア
ア
ア
ア

でも今の私には
鼻をつまむ事すら
出来ない



化け物は喉越しを
楽しむように私の肉体を
奥へ手前へと滑らせる



まるで性行為の最中の
男性器のようにキツク
肉壁に擦り上げられて…

体中が性感帯に
なったのではないかと
錯覚してしまうくらいに
肌が敏感に感じる

気が狂いそうな程の
全身愛撫

化け物に飲み込まれている
事なんて忘れるくらいに
脳がとろけていく……

あ——っ

へっ

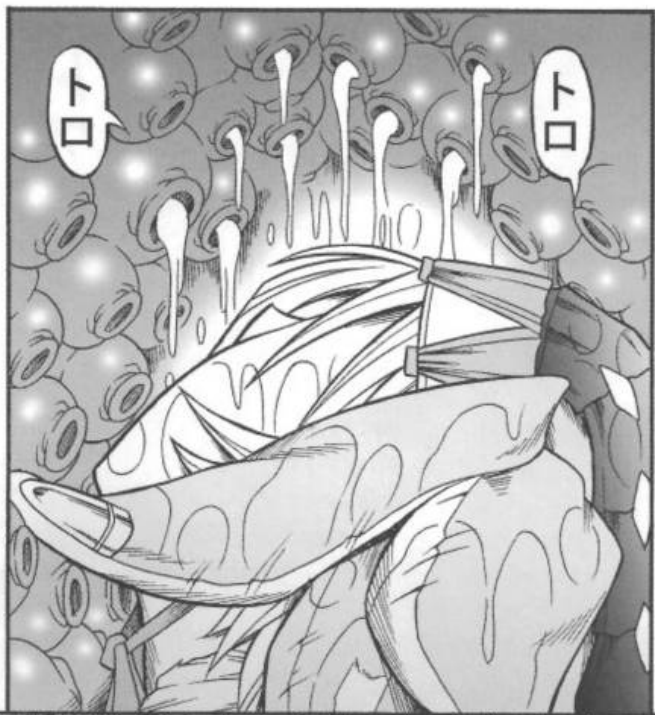
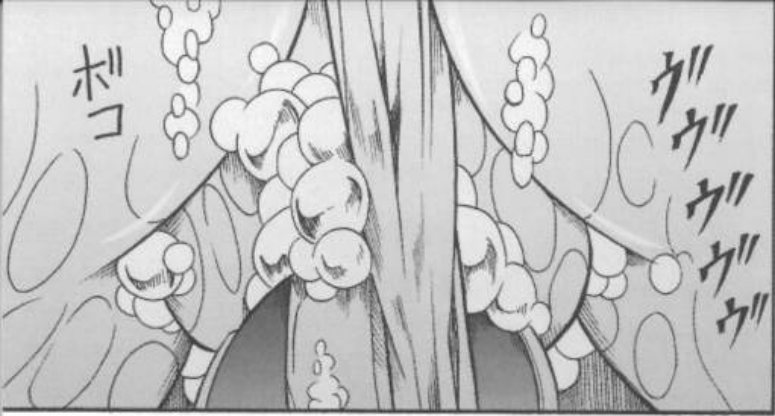
へっ

あっ

へっ

へっ







いい……
いいよう……

なにこれえ……



んむう

ト70

んぐう

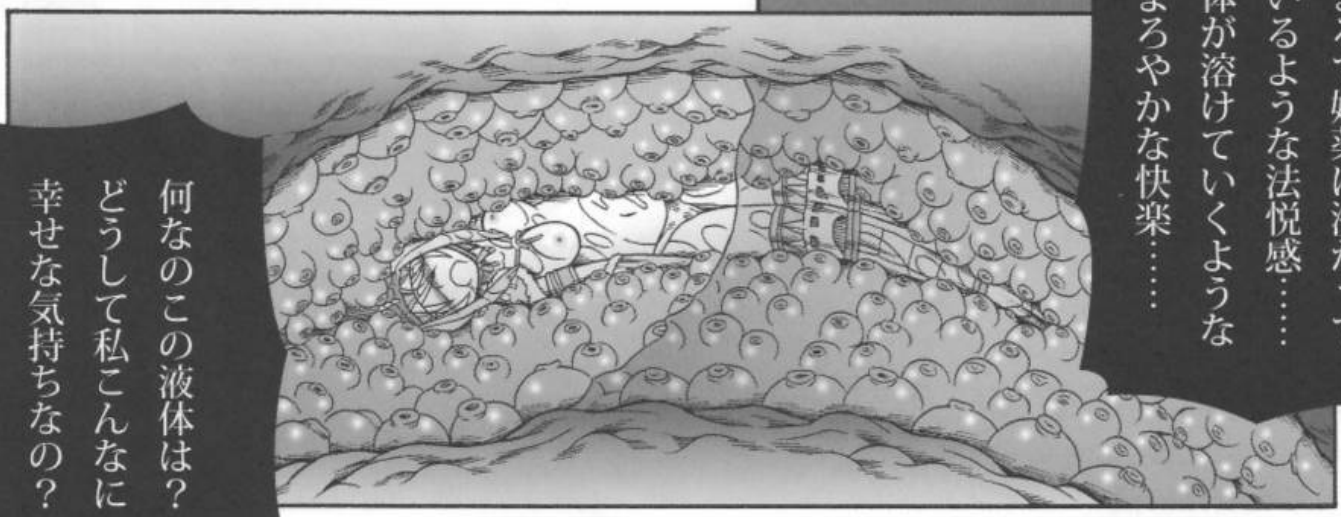
ト70

肌が心地良い痺れに
包まれて……
頭が幸福感でいっぱいにな
っていく……



ドボ

ドボ



まるで媚薬に浸かって
いるような法悦感……
体が溶けていくような
まるやかな快楽……

何なのこの液体は？
どうして私こんなに
幸せな気持ちなの？



まさか



AAAAA-

まさか

彼女は意識が
あるまま少しずつ
消化されていった

快楽を感じながら
緩慢に……
緩慢に……



消化液!?



はあ

とにかく腕だけでも自由に動かせる状態に……

はあ

はあ



イヤッ

シユク

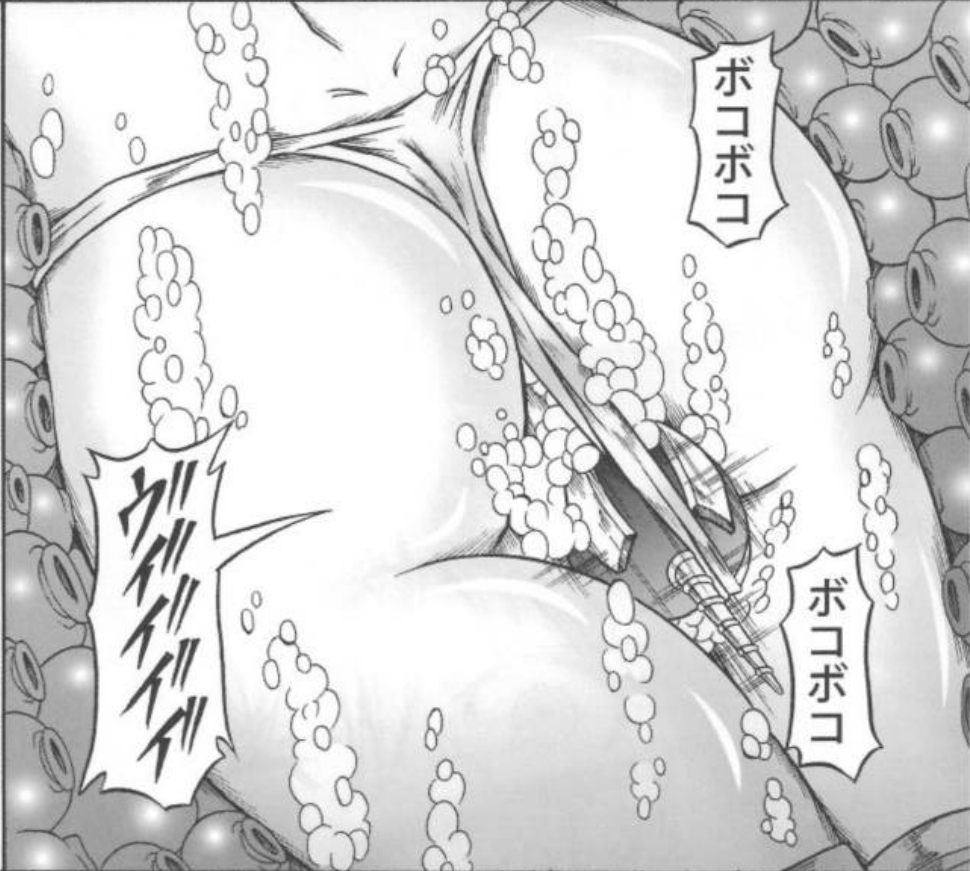
シユク

シユク

そんなのイヤあ



なんか……
振動が随分強くなってる気が……



ボコボコ

ボコボコ

シユクシユクシユク



まさか!?



ハッ

衝撃でつかえ棒が外れたんじや

……待って……今はダメ……今はやめて

お願い……

お願いだから……

今だけは……

ハッ

ハッ







ゴホホホ

ゴホホホ



んおお

んおお

ガクガク

ブホホホ

ブホホホ

ガクガク



おああ

肉体を拘束されている
せいで逃げ場の無い
振動が体内で荒れ狂い



まるで絶頂を迎えるスイッチを
連打されているかのよう
絶え間ないエクスタシーの波に
思考が押し流されていく

えづづ

苦痛を感じる程の
絶頂地獄に
さらされているのに

えづづ

肌を包む消化液は
あくまでも優しく
緩やかに私の性感を
高めていく

こんなの

あつ

あつ

こんなの

あお

こんなの

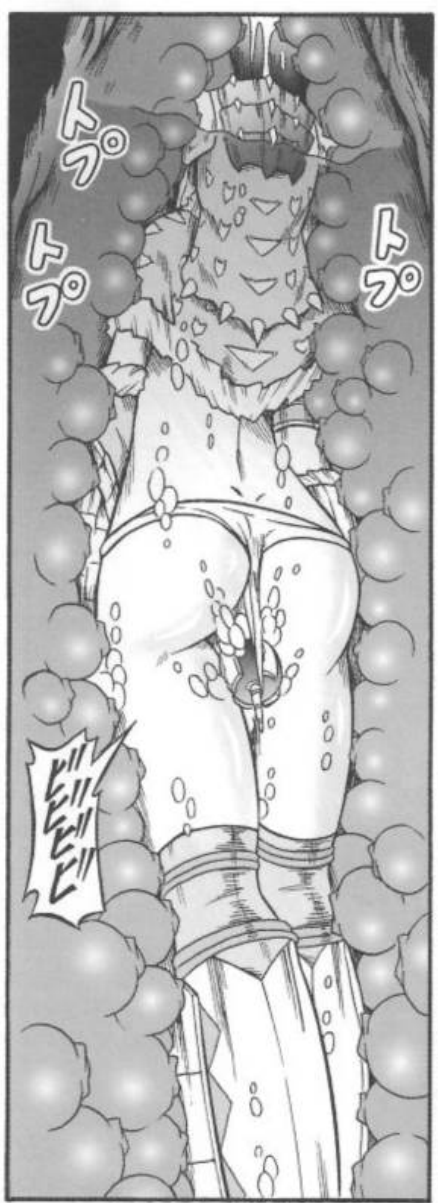
耐えられるわけ
ないじゃない!!!

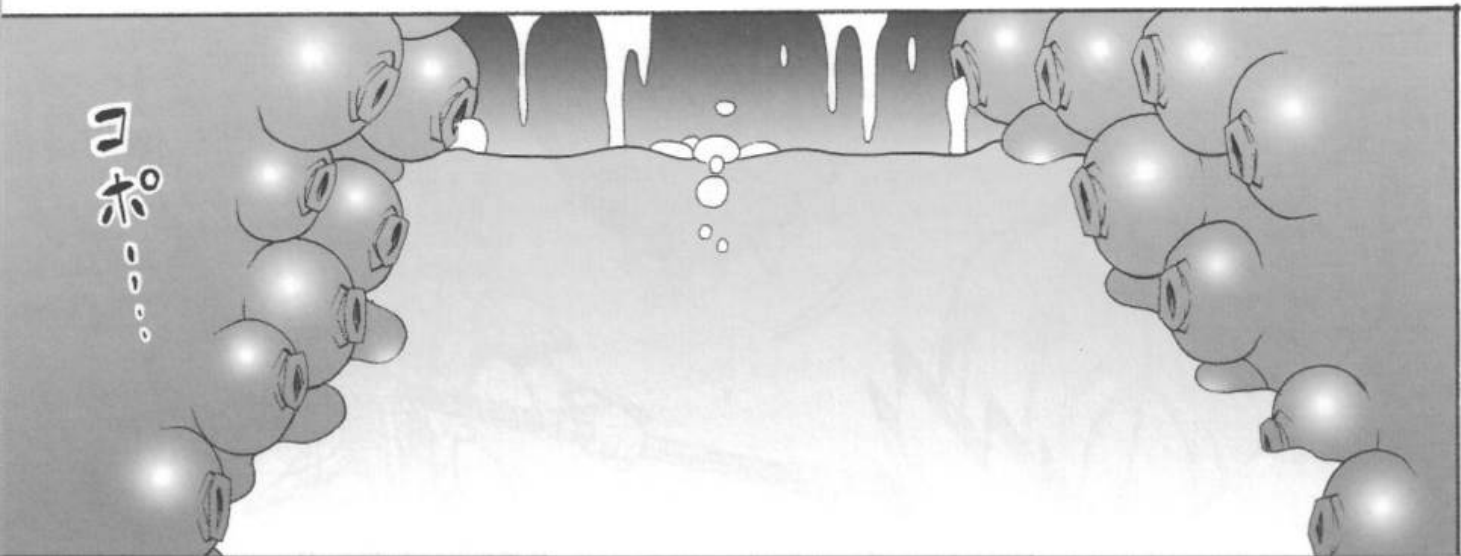
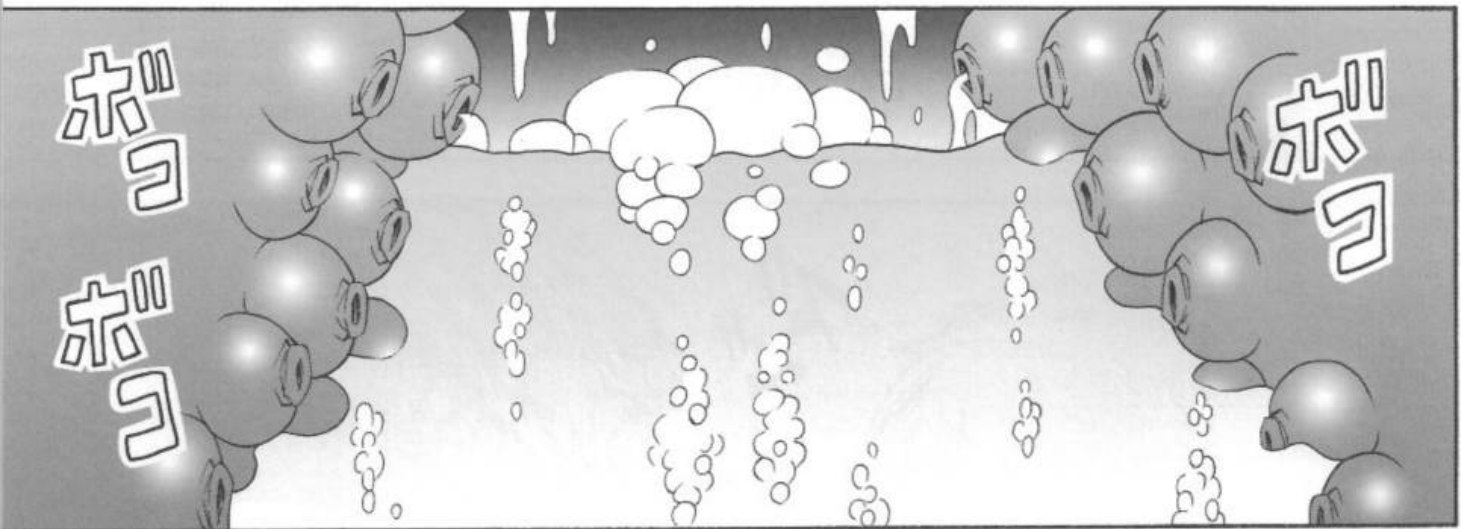
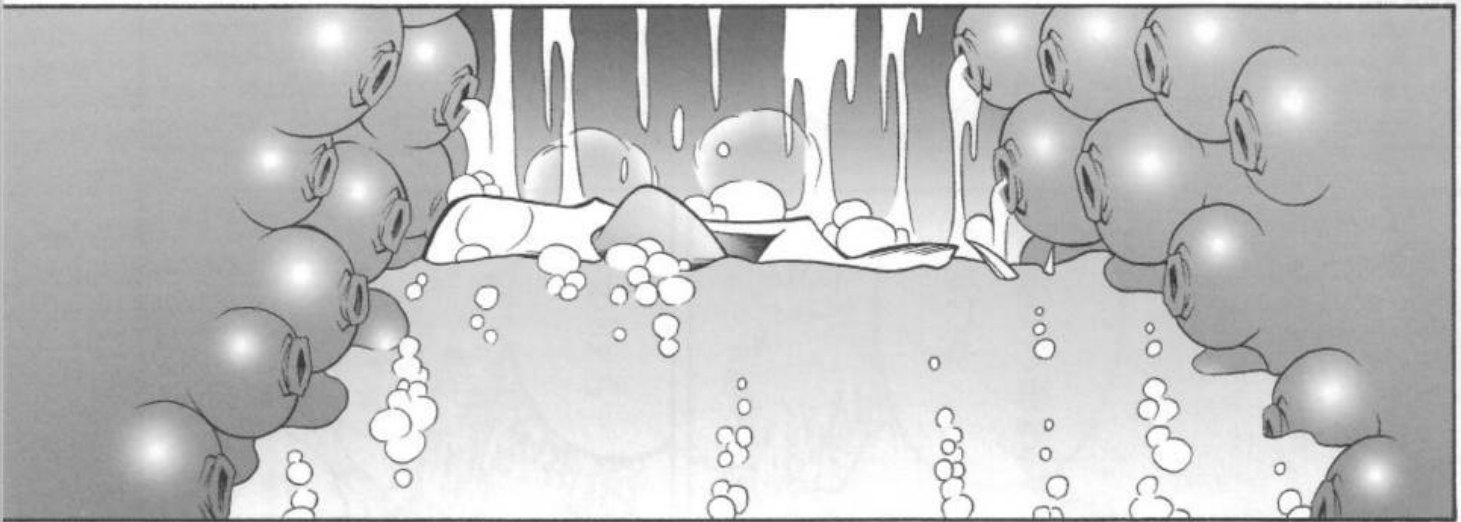
ひび

ひび

ひび

ひび

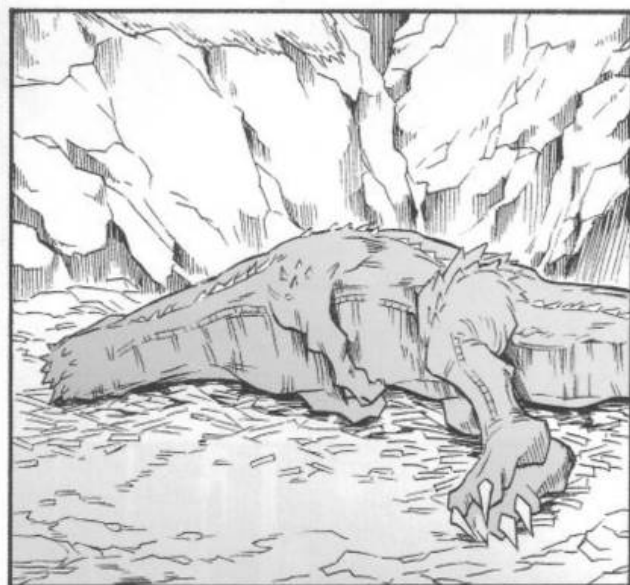






あれが
イビルジョー
じゃないかな？

なんか
凄いデカイの
居るわね



あ！
ちよっと

そんじゃ
捕獲って事で



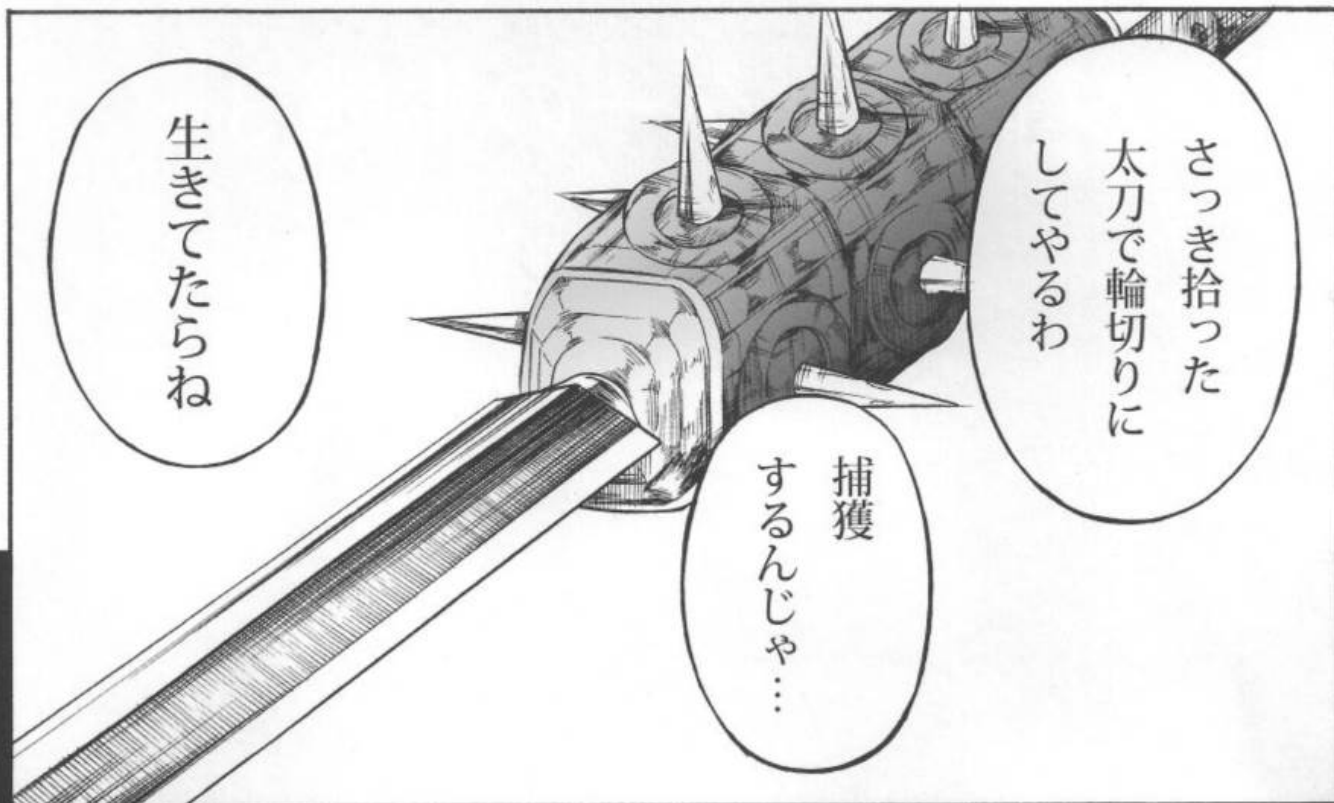
もちろん

捕獲用麻酔玉
持ってきた？



もう 君は
いつも先走るな

ズズ

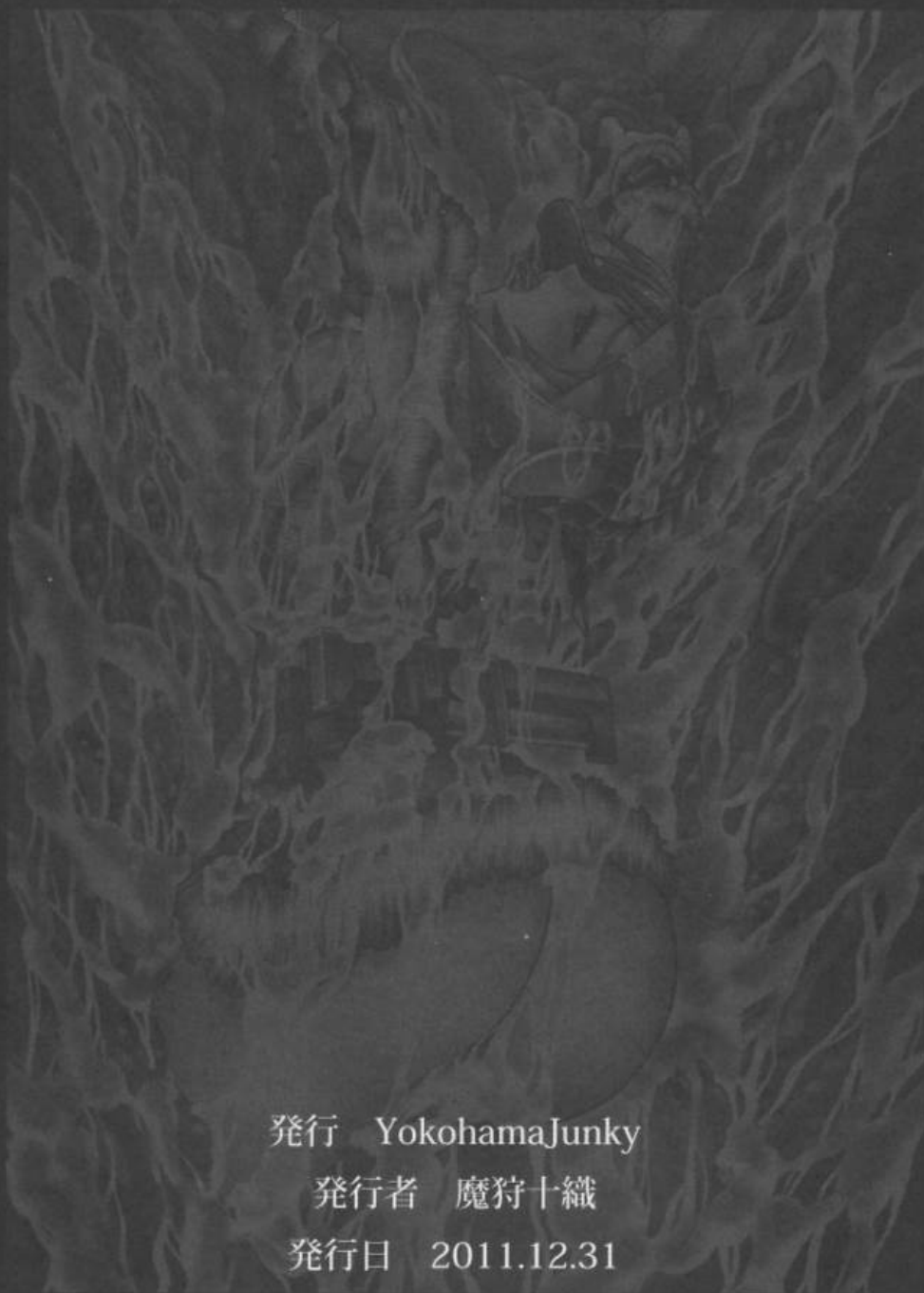


生きてたらね

さっき拾った
太刀で輪切りに
してやるわ

捕獲
するんじゃ…

ソロハンターの生態 3



発行 YokohamaJunky

発行者 魔狩十織

発行日 2011.12.31

印刷 ねこのしっぽ

web <http://yokohamajunky.com/>

email yokohamajunky@krc.biglobe.ne.jp

※この物語はフィクションであり、実在の人物団体及びイビルジョーの設定と一切関係ありません
尚、18歳未満の閲覧、購読は禁止です

ソロハンターの生態 3

Yokohama Junky



実力に見合わぬ低級モンスターばかり
相手にする女性ハンター
彼女は防具を外してモンスターと対峙し
被虐的なスリルを楽しんでいた。
しかし、そんな彼女の楽園に突如
強大な肉食モンスターが現れてしまう。



※本書は18禁です、18歳未満の閲覧は禁止です。
※丸呑み等、モンスターの攻撃で女性ハンターが快楽を感じるシーンが
多分に含まれています。ご注意ください。